

世界遺産委員会決議への対応方針（案）（ロードキル対策）

要請事項

- b) Urgently reviewing the effectiveness and strengthening if necessary the traffic management measures designed to reduce road fatalities of endangered species (including but not limited to Amami Rabbit, Iriomote Cat, and Okinawa Rail);
- b) 絶滅危惧種の交通事故死を減少させるための交通管理措置の有効性を緊急に見直し、必要な場合は強化すること（アマミノクロウサギ、イリオモテヤマネコ、ヤンバルクイナを含むがこれらに限定しない）。

進め方（案）

- 関係行政機関、専門家による会議（4島全体）を開催。
- 会議では、ロードキルの発生状況や関係機関による対策の実施状況について集約・整理・評価した結果をもとに、主に
 - ・遺産地域内における今後のロードキル対策の取組方針
 - ・世界遺産委員会に提出するレポートの内容について検討する。

なお、各地域における具体の対策については、引き続き、地域ごとに保護増殖検討会や連絡会議等において検討を行い、関係機関が連携して取組を進める。

今後の予定（案）（2021-2022）

- 2021年度
 - 12月 末 発生状況及び既存対策のとりまとめ、取組方針及び世界遺産委員会へのレポート原案の作成
 - 1-2月 第1回会議（取組方針、レポート原案の検討）
 - 2月 科学委員会を開催し委員からの助言を得る
 - 3月 地域連絡会議に進捗報告
- 2022年度
 - 4-5月 第2回会議（取組方針、レポート案の検討）
 - 6-7月 世界遺産委員会へのレポートの作成
 - 9月 科学委員会を開催し委員からの助言を得る
 - 10月 地域連絡会議においてレポートの合意形成を図る
(12月1日 レポート提出)